

# リベラル群馬が原油・飼料価格高騰対策を要請

## 農家の声を9月補正予算に反映

**コスト高に苦しむ農家の生の声を要望書に**

世界的な穀物・原油価格の急激な高騰により、畜産農家の飼料価格は1.5倍に、ハウス野菜農家の重油価格は3倍に跳ね上がり、経営努力だけでは乗り越え難いコスト高となつて農家を直撃しています。この状況に



稲山副知事に農業緊急対策を求める要望書を提出するリベラル群馬議員団(右から4番目が後藤)

して抜本的な対策を講じない限り、農業者の離農は一層加速し、本県農業の崩壊に繋がりがねない危機的な状況です。

後藤かつみの属する会派「リベラル群馬」9名は、農家やJAなどを訪問し、厳しい現状や要望を直接聞き取りました。そして、農家の「生の声」を基に、緊急対策を求める要望書を8月11日に提出しました。

### 六郷地区

## 地域活動三二報告

地域要望を基に、地元市議と協力しながら県・県警と協議を進め、六郷地区の安心・安全対策に尽力しました。

**9月補正予算で8,000万円の緊急対策計上**

リベラル群馬の要望に概ね沿う形で、9月議会の補正予算において8,000万円に上る規模の緊急対策が盛り込まれました。

畜産農家については、飼料を輸入のみに頼る不安定な経営から、自家生産するなど、方法で安定した経営にスムーズに転換するための補助金制度を新設。ハウス野菜農家については、設備の省エネルギー化を進めるための補助金制度を拡充することなどが対策の中心となっています。

## 後藤かつみの一般質問に心強い応援団

# 飯塚・飯玉後援会 50名が議会視察



後藤かつみ飯塚・飯玉後援会の皆さんと 県議会議事堂にて

9月30日の後藤かつみ一般質問の当日、地元高崎より、飯塚・飯玉後援会から50名、有志の支援者が10名、合わせて60名の皆様が議会視察団として応援に駆けつけてくださりました。



筑縄駐在所の警察官を1名増員し、「空き駐在所」状態を改善(左は地元・山田行雄市議)



県道高崎榛名吾妻線 歩道の未舗装部分を解消して、安全に歩行できるように改良

後藤かつみは、県民に「役に立つ」議員を目指して日々汗を流しています。地域要望がありましたら、どんなことでも後藤かつみにお寄せください。